

第一三共ヘルスケア・レディース2019第42回全国レディース卓球大会宮城県予選会実施要項

1. 名 称 第一三共ヘルスケア・レディース2019
第42回全国レディース卓球大会宮城県予選会
2. 日 時 2019年4月29日(月・祝) 13:00 試合開始予定
3. 会 場 仙台市出花体育館(JR仙石線 中野栄駅徒歩約10分)
仙台市宮城野区出花一丁目13-7 TEL 022-786-3446
4. 主 催 宮城県卓球協会
5. 共 催 仙台市卓球協会
6. 後 援 日本卓球株式会社
7. 競技種目 ①団体戦(4単1複)
②個人戦ダブルス(合計年齢別)
A:合計年齢 60~109歳
B:合計年齢110~125歳
C:合計年齢126歳以上
D:合計年齢140歳以上(各々の年齢が70歳以上であること)
※年齢は2020年4月1日迄に当該年齢に達している者である事。
※合計年齢の多いペアが合計年齢の少ない種目への出場を認める。
8. 試合方法 団体戦・個人戦ダブルスとも申し込みチーム(組)数によりリーグ戦又はトーナメントとする。

【団体戦】

(イ) チーム編成

各チーム共、監督1名、コーチ1名、選手6~9名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。競技は6名による1ダブルス4シングルスで行う。なお、選手が監督・コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。

(ロ) オーダー順序

1	2	3	4	5
60歳以上	50歳以上	ダブルス	40歳以上	30歳以上

- 1) 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
- 2) 年齢条件を満たす場合、選手は試合毎に出場年代を変更することが出来る。
- 3) ダブルスには、年齢条件はない。

※申し込み後の監督、コーチ、選手の変更、追加は大会当日受付時まで申告し、届を作成後の速やかに提出のこと(選手の変更は2名までとする)。それ以降の変更・追加は認められない。

9. 参加資格 選手は、2019年度宮城県卓球協会選手登録者。
監督・コーチは2019年度宮城県卓球協会役員登録者。
選手が監督・コーチを兼ねる場合、選手登録と役員登録が必要です。
監督・コーチ・選手は必ず申込締切日までに登録手続きを完了してください。
選手は30歳(平成2年4月1日以前に生まれた者)以上の女性であること。
年齢は、2020年4月1日までに当該年齢に達する者であること。詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。ただし、宮城県では団体戦の混成チームは認めない。

10. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②全試合、11ポイント5ゲームマッチで行う。
③タイムアウト制は適用しない。

11. 使用球 日本卓球株式会社 40mmホワイト(プラスチック球)

12. 参加料 団体戦1チーム 5,000円 個人戦ダブルス1組 3,000円
13. 参加料 参加料は払込取扱票にて振り込んでください。【納入期限4月9日(火)】
納入方法 ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、申込責任者の氏名を記入してください。
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATMからお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。
手数料はご負担ください。
14. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。
事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。
〒981-0943 仙台市青葉区国見一丁目8番1号 東北福祉大学内
宮城県卓球協会宛 TEL/FAX 022-233-8364
15. 申込締切 2019年4月10日(水) 必着
16. 本大会 期日：2019年8月2日(金)～4日(日)
会場：甲府市小瀬スポーツ公園体育館(山梨県甲府市)
宮城県からの出場枠：団体 1チーム 個人戦ダブルス 各1組
本大会参加料：団体戦1チーム 20,000円
個人戦ダブルス1組 4,000円
(参加料は出場チーム(組)の負担となります)
17. その他 ①ゼッケンは2019年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。
②競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。
④本大会無条件参加チーム(組)も必ず予選会に申し込みください。但し、予選会の参加料は必要ありません。
⑤本大会出場権を得たチーム(組)は、予選会当日本大会参加料を納入していただきます。
⑥同日、同会場において第38回全日本クラブ卓球選手権大会宮城県予選会を13時より行います。また、同日、同会場において第一三共ヘルスケア・レディース2019第31回東北ブロックレディース卓球大会宮城県予選会を9時から行っており、終了後に開始となりますので開始時間は予定となります。
⑦駐車場には限りがありますので、皆様には公共の交通機関を利用するか、乗合車でご来場いただき、持込み車両台数を極力減らすようお願いいたします。満車の場合は、各自で駐車場をお探しいただくこととなりますことをご了承ください。
⑧申し込みの際は、必ず参加申込用紙の控え(コピー)をお取りください。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールでのみ受付いたします。E-mail：miyagikentaku@gmail.com
注：携帯電話・スマートフォンの場合は、miyagikentaku@gmail.comからのメールを受信できることが必要となります。

第一三共ヘルスケア・レディース2019・第42回全国レディース卓球大会参加資格

①団体戦

- (イ) 2019年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。監督・コーチは役員登録、選手は選手登録をする。監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。
- (ロ) 編成チームのメンバーは原則として同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体長の承認があれば同一都道府県内において混成クラブでのチーム編成ができる。その場合の混成チーム名はいずれかのチーム名を使用すること。新たなチーム名を使用することはできない。(2020年より)(隣接都道府県での編成は認めない)
- (ハ) 同一クラブで、A/B/C…などに区分して予選に出場することができる。但し、代表決定後A/B/Cのチーム間で選手交換することはできない。
- (ニ) 参加年齢は30歳以上の女性とする。(監督・コーチはこの限りではない。)年齢は、2020年(平成31年)4月1日迄に当該年齢に達している者である事。
 - 30歳以上 1990年(平成2年)4月1日以前に生まれた者であること。
 - 40歳以上 1980年(昭和55年)4月1日以前に生まれた者であること。
 - 50歳以上 1970年(昭和45年)4月1日以前に生まれた者であること。
 - 60歳以上 1960年(昭和35年)4月1日以前に生まれた者であること。
- (ホ) 参加チームは各都道府県加盟団体主催の予選会を通過したチームとし、各都道府県の代表として参加すること。予選会の方法は加盟団体に一任する。
- (ヘ) 選手は第38回全日本クラブ卓球選手権大会(2019年度)と本大会に重複出場することはできない。(但し、予選会は除く)
- (ト) 監督、コーチ、選手の変更、追加は、監督会議の終了までに届を提出する(選手変更は2名までとする)。監督会議後の変更は認められない。なお予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。
- (チ) 前年度ベスト8のチームは、チーム構成に前年度出場選手4名を含めることを条件に推薦出場できる。
 - * 宮城県関係チーム該当なし。

②個人戦

- (イ) 上記団体戦資格に準ずる。但し、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者(登録者)は出場できない。
- (ハ) 第38回全日本クラブ卓球選手権大会と本大会に重複しての出場はできない。(但し、予選会は除く)
- (ニ) 前年度各種目のベスト4のペアは該当する合計年齢の種目に無条件出場することができる。
 - * **ダブルスB合計年齢110~125歳**
天野久子・宍戸若菜(中野栄体振・中央クラブ) 全年度1位
- (ホ) 外国籍の選手はペアの内、1名のみとする。(2020年より)